

6月7日午後3時より、「無料低額診療事業を患者、利用者さんに広く進めていく」と目的に、若手職員を中心 に、実際の事例を通して 学習会を開催しました。 同仁会本部会場とWeb 視聴の総合病院会場も合 わせて50人を超えて、平日

の学習会としては多くの職員が参加しました。まず、耳原総合病院相談室の大平SW（ソーシャルワーカー）が、「無料低額診療事業」について、基本的なことを説明しました。

から無低につながつた事例」、耳原鳳クリーツク「地域包括支援センターからの紹介事例」、耳原歯科診療所「○の中から見えてきた患者さんの生活背景」、耳原総合病院「経済的に困窮する外国人の事例」、同仁会組織部「地域と共に取り組んだ

「を考え、行動する」と
をこれから仕事で、役
立てていけたら良いなと
思いました」、「思ってい
た以上に、たくさんの人
が困っていることを知り
ました」、「すべての医療
機関の中で0・6%しか
無料低額診療事業を実施
していないことに驚きま



(同仁会無料低額
診療推進会議)

「人権のアンテナ」の感度を上げ 患者さまの困難のシグナルを見逃さず

第1回同人会無料低額診療事業を 推進するための学習会

「無料個別診療事業」など
現場で得られた様々な経
験が紹介されました。

「した」などの感想が寄せられました。

コロナ禍で地域での生活の困難さは増してお

らも、様々な理由から医療機関にかかれない人々、その中にも、まだまだ無低診事業を知らないがゆえに、症状を悪化せざるを得ない人

対象者	
40～74歳	
40～74歳	加よ
75歳以上	
歳以上、年1回	
40～49歳 (生涯1回のみ)	
歳以上、年1回	
～69歳の偶数年齢	
特定健診受診者	友非

卒後臨床研修評価機構(JCEP)を受審

今後も 臨床研修病院 として発展を



6月17日に、4年ぶりとなる卒後臨床研修評価機構（JCCEP）の訪問調査を受審しました。「JCCEP」とは、国民に対する医療の質の改善と向上をめざすため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や人材育成などを行い、公益の増進に寄与することを目的とするNPOの法人です。

当院は、2004年より基幹型臨床研修病院と

して研修医の教育を行つており、適切な研修ができているのかを確認するため、2007年からJCEPの審査を自主的に受けています。前回の受審時に指摘のあつた点について、この間に取り組んできた内容をいくつかご紹介します。

1週間以内の退院時サマリー（総括）記載率です。研修医だけでなく、医師全員で早期記載に取り組み、96・6%まで上げることができました。前回の受審時は73・1%でした。この2点について、今回の受審では大変良い評価を受けることができました。

今回の指摘のあつた点についても、いくつかご紹介します。現在行って

「研修医育成」に 皆さまの“声”を

右のQRコードからアンケート
へのご協力を願いします。
(耳原総合病院研修委員会)



みみはら高砂クリニツクで
「特定健診」「がん検診」「が

受けられるよう



健診の種類	対象者	費用
特定健診（国保）	40～74歳	無料
特定健診（社保家族）	40～74歳	加入保険によって異なる
特定健診（後期高齢者）	75歳以上	無料
大腸がん検診	40歳以上、年1回	無料
胃がんリスク検査 (A B C 検診)	40～49歳 (生涯1回のみ)	無料
肺がん検診(胸部レントゲン)	40歳以上、年1回	無料
前立腺がん検診(P S A)	50～69歳の偶数年齢	無料
心電図（自費）	特定健診受診者	友の会 820円 非会員1,100円

〈電話対応日時〉 月～金曜日（祝日以外） 9：00～17：00
土曜日 9：00～13：00